

安全に気持ちよく学校生活を送るために ～駕籠町スタンダード～

生活指導主任 西川 義浩

よりよい学校生活を送るため、教職員と児童が同じ思いをもてるように「駕籠町スタンダード」を作成しました。今年度、重点としている項目は大きく三点です。

一点目は、落ち着いて行動することです。教室での過ごし方はもちろんのこと、廊下の右側歩行など、怪我や事故に合わないよう周りの状況をしっかりと把握し、安全を考えた行動をするように指導しています。二点目は、話し方です。指名されたらしっかりと返事をしてから発言すること、学習中発言するときは「～です。」「～ます。」など語尾まで丁寧に話すことを意識していくように指導をしています。三点目は、持ち物についてです。筆箱や鉛筆、下敷きなど学習に適したシンプルなものを使うよう指導しています。

きまりを守ることで規範意識を育て、様々な場面で正しい判断をしながら、安全に気持ちよく生活できる基礎が身に付くことを願い、今年度も生活指導の取組を行っていきます。

駕籠町スタンダード 学びのきまり

1 学習用具

- ・机の横には、ランチョンマット、マスク袋をかけます。
- ・椅子の背もたれについているふくろには、防災ヘルメット(タタメット)を入れておきます。
- ・右側の道具箱には家から持ってきたランドセルの中にある学習用具を入れ、毎日持ち帰ります。



机の横



椅子の背もたれ



道具箱(筆箱は箱型)

2 授業

(1)授業前

- ・授業が始まる時刻までに、自分の席に座ります。
- ・3校時と5校時は、チャイムが鳴った時には着席しているように時計を見て行動します。
- ・5分休みは、トイレから戻ったら、すぐに着席します。
- ・時計をよく見て、自分で判断して行動します。

いじめ未然防止への取組について

本校では、いじめ未然防止のための学期ごとの児童アンケートと、人権意識を高めるための「かごまち心いきいき標語」の作成などに取り組んでいます。保護者の皆様と共に、子供たちが友達も自分も大切にすることのよさを感じながら、いつでも明るい心で過ごせる環境を整えていきたいと考えています。

お子様の様子で気になることがありましたら、学校へお知らせください。

